



平成26年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月28日

上場会社名 株式会社 アインファーマシーズ
 コード番号 9627 URL <http://www.aini.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年9月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 札

(氏名) 大谷 喜一
 (氏名) 水島 利英

TEL 011-783-0189

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年4月期第1四半期の連結業績(平成25年5月1日～平成25年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年4月期第1四半期	41,214	13.7	2,384	5.7	2,484	6.7	1,516	66.3
25年4月期第1四半期	36,257	6.8	2,255	0.3	2,328	2.4	912	△12.9

(注) 包括利益 26年4月期第1四半期 1,478百万円 (42.2%) 25年4月期第1四半期 1,039百万円 (△0.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年4月期第1四半期	95.16	—
25年4月期第1四半期	57.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
26年4月期第1四半期	99,574	—	38,878	—	39.0	2,436.13
25年4月期	95,839	—	38,356	—	40.0	2,403.43

(参考) 自己資本 26年4月期第1四半期 38,833百万円 25年4月期 38,312百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年4月期	—	0.00	—	60.00	60.00
26年4月期	—	—	—	—	—
26年4月期(予想)	—	0.00	—	60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年4月期の連結業績予想(平成25年5月1日～平成26年4月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	81,590	8.7	4,912	16.7	5,122	15.0	2,550	19.3	159.96
通期	172,000	11.3	11,280	16.3	11,650	13.2	6,000	18.2	376.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご参照ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年4月期1Q	15,944,106 株	25年4月期	15,944,106 株
26年4月期1Q	3,416 株	25年4月期	3,366 株
26年4月期1Q	15,940,723 株	25年4月期1Q	15,940,757 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定しており、今後の経済状況等の変化により、実際の業績は予想数値と異なる結果となる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成25年5月1日～平成25年7月31日)におけるわが国の経済は、輸出の持ち直し、生産の増加を中心とした企業収益の改善とともに、物価動向についてもデフレ状況が緩和しつつあるなど、景気の着実な回復に向けた動きがみられております。

このような経済情勢のもと、当社グループは、調剤薬局の新規出店及びM&Aによる事業拡大をはじめ、医療モールの総合開発、都市型ドラッグストア事業を推進し、グループの事業規模及び収益拡大に努めてまいりました。

当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高が412億1千4百万円(前年同期比13.7%増)、営業利益は23億8千4百万円(同5.7%増)、経常利益は24億8千4百万円(同6.7%増)となり、また、四半期純利益は15億1千6百万円(同66.3%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(医薬事業)

調剤薬局部門では、処方日数の長期化により、処方箋1枚当たりの売上高が上昇し、既存薬局の売上高は総じて増収傾向で推移いたしました。

新規開発に関しては、門前型調剤薬局の出店を中心にM&Aの実施、医療モールの総合開発を全国規模で展開し、それぞれ順調に進捗しております。

事業収益の向上に対する取り組みでは、薬局単位の生産効率を改善するため、当社グループの調剤手法・薬局管理方法の抜本的再構築を進めており、複数モデル店舗による実証期間を経て、グループ全店への展開を予定しております。

また、本年4月には、当社グループで250名超の新卒薬剤師を新規採用し、1ヶ月の合同研修実施後に全国のグループ薬局に配置いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、365億2千4百万円(前年同期比14.2%増)、セグメント利益は30億3千6百万円(同6.7%増)と増収増益となりました。

同期間の出店状況は、M&Aを含め、グループ全体で合計18店舗を出店し1店舗を事業譲渡した結果、当社グループにおける薬局総数は577店舗となりました。

(物販事業)

ドラッグストア事業は、個人消費が回復基調で推移するなか、業種間を超えた統合・再編による競合に加え、医薬品のインターネット販売に対する環境変化等厳しい市場環境が続いております。

当社では、このような環境において、都市型ドラッグストア「アインズ&トルペ」を都市部の特に集客力の高いエリアへの出店を継続するとともに、既存店舗の活性化に向けた取り組みを進めております。

「アインズ&トルペ」では、ドラッグ&コスメティックの専門性に特化したストアコンセプトにより、商圈・立地に対応したMDを強化するとともに、SNS・スマートフォンアプリケーション等モバイル端末を最大限に活用した販売促進手法を進め、店舗単位における販売力を高めると同時に収益の改善を図っております。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、45億2千9百万円(前年同期比9.1%増)、セグメント利益は1千9百万円(同65.8%減)となりました。

同期間の出店状況は、郊外型のアインズダイエー栄町店(札幌市東区)を閉店し、ドラッグストア店舗総数は60店舗となりました。

(その他の事業)

その他の事業における売上高は1億6千万円、セグメント損失は1億1千4百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産の残高は、前連結会計年度末より37億3千4百万円増の995億7千4百万円となりました。

主な要因は、新規出店及びM&Aによる事業規模の拡大に伴い、たな卸資産、未収入金、土地・建物等の有形固定資産及びのれんが増加したことによるものであります。

負債の残高は、32億1千3百万円増の606億9千6百万円となりました。主な要因は、買掛金の増加によるものであります。

短期及び長期借入金の残高は、5億8千8百万円減少となる149億4千3百万円となりました。

純資産の残高は、5億2千1百万円増の388億7千8百万円となり、自己資本比率は1.0ポイントマイナスとなる39.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期の新店及び既存店の業績動向ならびに今後の出店計画を勘案した結果、現時点においては、平成25年5月28日発表の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,460,349	19,524,328
受取手形及び売掛金	7,043,984	5,211,222
商品	7,816,853	9,474,824
貯蔵品	127,546	132,377
繰延税金資産	955,372	955,603
短期貸付金	445,000	833,100
未収入金	7,180,659	7,955,861
その他	1,142,498	1,180,182
貸倒引当金	△9,917	△13,649
流動資産合計	43,162,346	45,253,849
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,247,806	8,466,215
土地	6,030,803	6,335,433
その他(純額)	3,271,425	3,477,782
有形固定資産合計	17,550,035	18,279,431
無形固定資産		
のれん	19,574,539	20,530,277
その他	1,031,265	1,116,172
無形固定資産合計	20,605,804	21,646,449
投資その他の資産		
投資有価証券	2,789,730	2,699,090
繰延税金資産	946,439	972,280
敷金及び保証金	6,985,755	7,057,757
その他	4,066,340	3,933,042
貸倒引当金	△267,829	△267,829
投資その他の資産合計	14,520,435	14,394,341
固定資産合計	52,676,275	54,320,221
繰延資産		
株式交付費	1,296	790
繰延資産合計	1,296	790
資産合計	95,839,919	99,574,861

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年7月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	24,084,746	30,063,571
短期借入金	7,483,090	7,815,504
未払法人税等	2,427,308	1,146,438
預り金	7,906,269	7,051,834
賞与引当金	1,098,611	885,323
役員賞与引当金	12,929	4,774
ポイント引当金	315,919	321,976
その他	2,357,917	2,296,652
流動負債合計	45,686,791	49,586,075
固定負債		
長期借入金	8,048,584	7,127,531
退職給付引当金	1,659,245	1,699,478
その他	2,088,777	2,283,671
固定負債合計	11,796,607	11,110,681
負債合計	57,483,398	60,696,756
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,682,976	8,682,976
資本剰余金	7,872,970	7,872,970
利益剰余金	21,704,510	22,265,042
自己株式	△5,837	△6,047
株主資本合計	38,254,620	38,814,942
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	57,855	18,590
その他の包括利益累計額合計	57,855	18,590
少数株主持分	44,044	44,572
純資産合計	38,356,520	38,878,105
負債純資産合計	95,839,919	99,574,861

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成24年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成25年7月31日)
売上高	36,257,718	41,214,597
売上原価	30,356,263	34,966,188
売上総利益	5,901,455	6,248,408
販売費及び一般管理費	3,645,983	3,864,047
営業利益	2,255,471	2,384,360
営業外収益		
受取利息	14,495	15,686
受取配当金	19,514	19,551
受取手数料	13,608	2,169
不動産賃貸料	28,879	20,170
業務受託料	34,469	32,529
その他	47,454	130,424
営業外収益合計	158,423	220,533
営業外費用		
支払利息	35,482	28,157
債権売却損	17,712	21,291
不動産賃貸費用	9,281	11,765
その他	23,192	58,720
営業外費用合計	85,669	119,935
経常利益	2,328,225	2,484,958
特別利益		
投資有価証券売却益	—	13,889
固定資産売却益	10,881	4,051
受取保険金	50,000	193,941
その他	809	9,523
特別利益合計	61,690	221,405
特別損失		
固定資産除売却損	37,299	20,897
投資有価証券売却損	107,387	—
投資有価証券評価損	209,958	—
役員退職慰労金	310,000	—
その他	17,089	10,184
特別損失合計	681,734	31,081
税金等調整前四半期純利益	1,708,181	2,675,282
法人税等	810,991	1,157,779
少数株主損益調整前四半期純利益	897,190	1,517,503
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△14,867	527
四半期純利益	912,057	1,516,976

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成24年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成25年7月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	897,190	1,517,503
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	142,604	△39,265
その他の包括利益合計	142,604	△39,265
四半期包括利益	1,039,794	1,478,238
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,054,662	1,477,711
少数株主に係る四半期包括利益	△14,867	527

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間（自平成24年5月1日 至平成24年7月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	医薬事業	物販事業	その他の事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	31,987,482	4,153,567	116,668	36,257,718	—	36,257,718
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	3,306	3,306	△3,306	—
計	31,987,482	4,153,567	119,975	36,261,025	△3,306	36,257,718
セグメント利益又は損失(△)	2,846,777	58,355	△94,521	2,810,611	△482,386	2,328,225

(注) 1. セグメント利益の調整額△482,386千円には、全社費用が455,820千円、報告セグメントに配賦不能の損益(△は益)が5,287千円、セグメント間取引消去が21,277千円含まれております。

なお、全社費用は、主に親会社の総務、経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成25年5月1日 至平成25年7月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	医薬事業	物販事業	その他の事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	36,524,575	4,529,796	160,224	41,214,597	—	41,214,597
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	46,118	46,118	△46,118	—
計	36,524,575	4,529,796	206,343	41,260,715	△46,118	41,214,597
セグメント利益又は損失(△)	3,036,543	19,959	△114,326	2,942,175	△457,216	2,484,958

(注) 1. セグメント利益の調整額△457,216千円には、全社費用が431,887千円、報告セグメントに配賦不能の損益(△は益)が41,818千円、セグメント間取引消去が△16,488千円含まれております。

なお、全社費用は、主に親会社の総務、経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。